

## 6月定例会が開催されました

### ワクチン接種の受付に関して、ご心配、ご迷惑をおかけしました。

75歳以上の高齢者の方を対象に、5月12日から開始された新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種ですが、接種券配布の際に発送される日の不手際がありました。また、受付は電話とインターネットから行っていたのですが、100回線の電話回線では十分でなく、多くの方が初日から受付を行うことができなかったという事態となりました。

接種開始当初は、どの程度ワクチンを確保できるのかの見通しははっきりしない中で接種開始となったこともあり、集団接種という形でのスタートでした。

一方、その後、1回目の接種が完了した75歳以上の2回目の接種の時期と、65歳以上へ接種対象者が拡

※新型コロナウイルス感染症の経済対策については、項目などが非常に多岐にわたるため、北九州市のホームページへアクセスいただき、ご覧いただけますようお願いいたします。

大した時期が重なり、再びワクチン接種の受付が混乱する事態となりました。

私たちも市民の皆様からのお叱りや苦情などを沢山いただき、その都度市へ伝え、改善を求めてきたところですが、ワクチン接種が開始されるまでこうした体制の弱さについてしっかりと把握できず、かつ指摘できなかったことについて猛省しているところです。

こうしたことが繰り返されることのないよう、市への意見、提言を続けて参ります。

【北九州市版】

新型コロナウイルス感染症に伴う主な支援策 まとめ

[https://www.city.kitakyushu.lg.jp/soumu/333\\_00018.html](https://www.city.kitakyushu.lg.jp/soumu/333_00018.html)



### 会派として申し入れを行い 改善につながりました

今回の新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、またこれに関連する事案について、政調会長としてとりまとめ、会派として随時改善や提案を行い、下記の申し入れを行いました。

- 新型コロナウイルスワクチン接種での電話予約をフリーダイヤル化して電話代がかからないようにすべき。
- ワクチン接種は予約制ではなく、市民それぞれに対して事前に日程を決めその日が難しい人は変更するような方法にすべき。
- かかりつけ医でのワクチン接種ができるよう早急に体制整備を。
- 夜もワクチン接種ができるような体制を整えるべき。
- 75歳以上の方のワクチン接種を最優先して行うべき。
- ワクチン接種の今後の見通しなどの情報の積極的な発信。

こうした要望と合わせて、6月定例会で我が会派の議員からも同様の意見・提案がなされ、実行に移されたものもありました。ワクチンを希望される方は確実に打つことができるようになっていきますので、今後私たち会派から市へ、市民の皆様への不安や不満が募ることのないよう、努めてまいります。





# 北九州市議会議員 大久保むが

YouTube にて  
動画配信中!!



コチラから↑

YouTube 続々更新中!ぜひご覧ください!  
チャンネル登録も宜しくをお願いします!

▶ チャンネル登録



## (直近)タイトル

vol.71 「今年も豪雨に備えよう!  
「心構え編」」



vol.68 「ランドセルを  
集めて磨いて再利用!!」



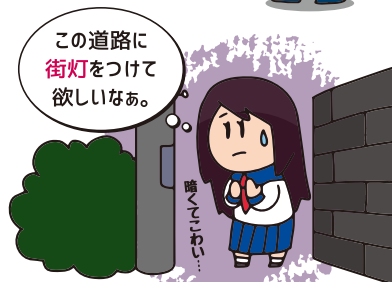
vol.67 「大久保むが  
eスポーツをはじめる。」



## わがまち点検隊



あなたのまちの困ったことや、  
なぜだろう?どこに相談したらよいだろう?と思うこと。  
お気軽にお知らせください。調査致します。



- ご意見・ご質問例
- ・〇〇町の〇〇公園の公衆トイレが壊れている。
- ・〇〇町〇番の▲▲さんの家の前の街灯が切れている。
- ・〇〇町の交差点の交通量が多く、横断しづらい。
- ・〇〇町●番●号にある市の建物は何の建物ですか? など

みなさまの率直なご意見、お知らせください。

新型コロナウイルスに関するご相談なども是非お寄せ下さい!

URL <https://www.mugamuga.net> E-mail [yahatanishi@mugamuga.net](mailto:yahatanishi@mugamuga.net)

## 北九州市議会議員 大久保むがプロフィール

昭和63年枝光小学校卒業。平成3年枝光北中学校卒業。平成6年福岡県立北筑高等学校卒業。平成10年九州国際大学国際商学部卒業後、平成12年から元衆議院議員・北橋健治氏の秘書に。その後、さらなる政治の勉強をするため、平成18年北九州市立大学・法学研究科に入学、政策科学を学ぶ。勉学のかたわら、参議院議員・大久保勉氏の秘書を平成19年まで務める。平成20年3月、北九州市立大学・法学研究科を卒業。同時にヘルパー2級取得。平成21年北九州市議会議員に初当選、総務財政委員会に所属。2期目前半に環境建設委員長に就任。3期目の前半に教育文化委員会。現在は経済港湾委員長。「国民民主党」「立憲民主党」の合流に参加せず現在は無所属。NPO法人「KID's Work」スタッフ。

### 大久保むが事務所

〒807-0831 北九州市八幡西区則松2-9-2 Tel 093-980-6806 Fax 093-980-6807  
<https://www.mugamuga.net/> E-mail [yahatanishi@mugamuga.net](mailto:yahatanishi@mugamuga.net)



◎この市政レポートは、市議会各派に交付される政務活動費や、皆様から頂いた寄付金などを用いて発行しています。  
◎重複して送付されたり、宛名変更がある場合は、お手数ですが大久保むが事務所までご一報ください。

# ランドセルを集めて磨いて 再活用する活動を始めました。

経済的な事情によってランドセルの購入が厳しい方に、リサイクルランドセルの提供に取り組んでいる団体があるということで、福岡市へ視察に行ってきました。

価格が5万円を超えるランドセルが沢山あるなかで、高額なランドセルは大きな負担です。この団体には100以上のランドセルが集まり、これまで15個のランドセルを渡すことができたとのことでした。

コロナ禍で生活に厳しい状態のご家庭もある中、小学校を卒業すると使わなくなるけども、まだまだ使えるランドセルを再活用してもらい取り組みを始めることにいたしました。

皆様のお知り合いでもう使わないけど、これ使ってもらっていいよ、というランドセルがありましたら、「ランド・シェアきたQ」までお声掛けください。(お問合せ先:mugabakuhatu@yahoo.co.jp)



## ランド・シェアきたQ

お子様が使ってきたランドセル、卒業と同時に捨ててしまうのは余りにも勿体無いし、切ない。しかし家の奥にしまっておくのもちょっと…

一方コロナ禍の影響もあり、入学前にランドセルを準備することが厳しいご家庭もあります。

まだ十分に使えるものは次の世代に引き継ぐ。

ランドシェアはランドセルを磨きあげ、それを必要としている児童に届けること、資源循環の理念と節約、それらの両立を目指すプロジェクトです。



# 空港特別委員会が設置されます。

北九州空港の3,000m化に向けての調査が始まることになりました。

また、大韓航空の貨物定期便が就航し、北九州空港で取り扱われる貨物量はこの4年間で4倍となりました。今年は増大する貨物の取り扱いに対応するため、空港敷地内に貨物専用の上屋の建設が行われることになっています。7月には門司税関の北九州空港事務所が開設されるなど、今後、北九州空港に関わる事案が活発になってきています。

こうした空港に関わる動きは、北九州空港の地理的優位性、24時間就航可能といった利便性の高さから注目が高まっていることの証左であり、引き続き北九州空港の存在価値をさらに高めていくことで、更なる投資を呼び込むことに繋がると考えられます。

一方、本市を拠点にする航空会社「スターフライヤー」は、コロナ禍で厳しい経営を強いられ、投資ファンドからの資金を受け入れることが表明されました。本市としても都市間インフラの維持を図るためにスターフライヤー社に対して財政支援を行なっているところです。

空港と路線によって都市が受ける影響は大きく、コロナ禍が続く中、議会として市の成長エンジンである空港を維持し、コロナ禍後の経済的再生を期するためにも、特別委員会を設置して、市に対して議論と提言を行なって参ります。

私も今回設置される、空港特別委員会の委員に会派から指名されました。与えられた役割をしっかりと果たして参る決意であります。北九州空港に関する動画を作りましたのでご覧ください！





北九州空港機能強化・利用促進特別委員会が設置されます。

↓ 空港関連動画はコチラ

vol.48 「空港アクセス鉄道は  
最優先で整備すべきだ!」

vol.70 「北九州空港の利用者激減!  
しかし希望の光も!」



## 政策調査会： 会派として提起した議員選出議案

### 会派から提出した議員提出議案すべてが可決

6月定例会において、私たちの会派から提出しました3つの議員提出議案のうち、2本が全会一致、1本は賛成多数で可決されました。

#### 可決された議員提出議案

○「中国政府による新疆ウイグル自治区、チベット、内モンゴル等自治区への人権侵害を非難することを求める意見書」→全会一致で可決

世界中が非難の声を上げている、中国共産党政権が行っている新疆ウイグル自治区での民族大量虐殺に対し、日本政府もジェノサイド（大量虐殺）認定と、非難と抗議を行うことを政府に対して求めました。

○「地方財政の充実・強化を求める意見書」→全会一致で可決

地方自治体が主体的に行う医療、介護、大規模災害、新型コロナウイルス感染症対策や地域交通の維持、少子高齢化対策などの対応が迫られる中、財源を安定的に確保できるよう各種財源の確保と税財源の自治体への移譲などを政府に求めました。

○「全国一律最低賃金制度の段階的な実施を求める意見書」→賛成多数で可決

全国都道府県をA～Dのランクに分けて決められている地域別最低賃金の制度は、人材の大都市部への流出を招き、国民経済の健全な発展を阻害しています。

しかし、急激な全国一律の賃金制度の導入は中小企業に大きな負担を強いるため、経営への配慮を行いながら段階的に地域間格差の是正に取り組むことを政府に対して求めました。



### 今号の一句

さらさらの  
鳥の会話を  
ぬすみ聴き



### 今月の一枚

